

社会起業家をめざす若者のためのビジネスプランコンペ

e d g e 2 0 1 6 募集要項

特定非営利活動法人 edge



1 開催趣旨

社会の課題を解決していくための事業を起こすことや、起業にチャレンジしようとする人々は「社会起業家」「ソーシャルアントレプレナー」などと呼ばれており、いま、世界の各地で活躍しているといわれています。日本でも1995年の阪神・淡路大震災をきっかけにNPO（非営利組織）が多く誕生し、「社会起業」という言葉が徐々に浸透してきました。そして2011年、東日本大震災からの復興に向けて歩む中、行政や既存の民間企業では解決が難しい課題に、ビジネスの面から取り組む「社会起業家」に、今また注目が集まっています。

私たち「edge」は、社会課題の解決に向けて取り組む起業家たち、同じ意志を持った者たちが束になって取り組むことで、単独で挑戦するよりもより専門性の高い解決策を生み出せるという考えのもと、起業マインドを持った若者の育成と、その事業を支援しようとするサポーターネットワークの構築を通して「社会課題解決に挑戦する人々のコミュニティ」をつくろうと、2004年からビジネスプランコンペを開催して仲間を増やしてきました。私たちは社会起業家をめざす若者が自分の可能性やプランの実現性を試し、実践する場としてこれまでビジネスプランコンペを11回開催し、約220組の「社会起業へのチャレンジ」を応援してきました。

そして、去年で10周年を迎えました。これを機に、新体制に移行し、edgeの運営を若い世代にバトンタッチをすることになりました。また、去年度から新たに、事務局長の役職を設け、事務局体制の強化をはかり、若手を中心とした社会起業家のコミュニティ形成をさらに加速させていきたいと思っています。

近年多くのビジネスコンペが開催されるようになってきましたが、edgeは通常のコンペと異なり、第1次審査通過者にプランのブラッシュアップをする機会を提供して、第2次審査、第3次審査へと臨んでいただきます。その過程では、チームごとに担当のメンター（助言者）がつき、ともにプランを更にブラッシュアップしていきます。最終審査に残った方には、大勢の観客を招いて開催する公開審査会で、プレゼンテーションする機会が与えられ、来場する方々とコンペ終了後も様々な展開を生み出していただくきっかけを提供します。

「edge」は勝ち残ることがゴールではないビジネスプランコンペであり、社会課題解決に挑戦する人々のためのコミュニティへの入り口です。社会にある課題を解決し、よりよい社会づくりのために自分の力を発揮して行動を起こしたい若者のみなさん、ぜひ、ご応募ください。

2 募集内容について

おおむね 30 歳代までで、本コンペ終了後も本格的な起業・事業家を目指して、動き出している方。社会的課題を解決する活動・事業プランの立案に関心のある高校生・専門学校生・短大生・大学生・大学院生、また新しい活動・事業の立ち上げや、既存の活動・事業の継続的な実施のためのプランの立案をしたい学生の参加も歓迎します。

* 情報やサービスの提供、商品販売、施設の開設や運営など、取り組むテーマ、ビジネスの形態は自由です。例えば、高齢者・障がい者の生活を支える新たなサービス、子どもの育ちを豊かにする教育事業、人やまちを元気にする地域づくり活動など、ユニークな視点で、社会をよりよくする活動・事業プランを募集します。

* 本コンペはアイデアのみを競うコンペではありません。応募時のアイデアを元に、活動・事業を展開したい対象や地域を定め、マーケティング調査やサービス、商品の開発に取り組む等、実現に向けた実践を重ねながら、プランのブラッシュアップを図るコンペです。

* ビジネスプラン：商品やサービスを継続的に提供し、その対価を得て、持続していくようなプラン。したがって、単なる無償のボランティア活動や慈善活動などはビジネスとは言えません。

3 公開最終審査会・賞金

日時：2016 年 2 月 13 日(土) 13:00~17:00

会場：梅田スカイビル(大阪市北区)

賞金：最優秀プランには、起業支援金として賞金総額 30 万円(予定)が提供されます。

4 応募の条件

●実施主体について

事業を実施する主体について、法人格の有無やその組織の形態は問いません。個人および任意のグループ、NPO法人(特定非営利活動法人)、株式会社、有限会社、任意団体、プロジェクト、社内ベンチャーなどいずれでも結構です。

●各種プログラムへの参加について

第1次審査通過後は、集合研修(1泊2日)および第2次審査、第3次審査プレゼンテーションへの参加が必須となります。その他、edgeが開催するセミナーへの参加(任意)、担当のメンターとの個別相談、集合メンタリングの機会などを用意しています。それらの機会を積極的に活用して、プランをブラッシュアップしていこうという方の応募を期待しています。

5 審査基準

＜本コンペでは、「第1次審査」「第2次審査」「第3次審査」「最終審査」の合計4回の審査をへて受賞プランを決定いたします。なお、審査基準は、応募者のプラン進捗状況により変更することがあります。

● 第1次審査（10月上旬）

□審査方法：書類審査にて行います。

□審査基準：

- ・社会変革性：ビジネスを通して社会にインパクトが与えられるか
- ・テーマの明確性：解決したい社会課題が明確かどうか
- ・新規性：他の取り組みにはない新しいプランかどうか

□審査結果通知方法：すみやかに全応募者に電子メールまたは郵送にて通知いたします。

□第1次審査通過予定数：30組程度

□第1次審査通過後の予定：社会起業の概念、事業計画の立て方等を学ぶ集合研修（11月7日～8日）へ参加いただきます。

● 第2次審査（11月中旬）

□審査方法：書類審査にて行います。

※集合研修（11月7日～8日）でブラッシュアップした応募プランを書類にて審査します。

□審査基準：

- ・社会変革性：ビジネスを通して社会にインパクトが与えられるか
- ・適切性：実現したい社会の姿と実現手段が適切かどうか
- ・実現可能性：ビジネス化の可能性があるか
- ・成長性：飛躍的な成長が期待できるかどうか。

□審査結果通知方法：11月中旬、電子メールまたは郵送にて通知いたします。

□第2次審査通過予定数：10組程度

□第2次審査通過後の予定：11月中旬の審査発表後、第3次審査までの行動計画を作成し、その計画に従ってビジネスプランのブラッシュアップを進めていただきます。

● 第3次審査（12月5日）セミファイナル（準決勝）

□審査方法：非公開プレゼンテーションにて行います。

□審査基準：

- ・社会変革性：ビジネスを通して社会にインパクトが与えられるか
- ・実現可能性：ビジネスとして実現できそうか
- ・共感性：多くの支援者や協力者を巻き込んでいるか
- ・起業家性：起業家としての資質や魅力

□審査委員：e d g eメンターが担当します。

□審査結果通知方法：12月5日第3次審査の会場で発表します。

□第3次審査通過予定数：4組程度

□第3次審査通過後の予定：12月5日の審査発表後、最終審査までの期間のブラッシュアップをサポートするメンター（実務経験豊富な良き指導者、助言者の意味。顔ぶれは、当法人ウェブサイト参照）を配置します。メンタリングを受けながらブラッシュアップを進めていただきます。

●最終審査（2月13日） ファイナル

□審査方法：審査委員および一般に公開された場所でのプレゼンテーションにて行います。

□審査基準：

- ・社会変革性：ビジネスを通して社会にインパクトが与えられるか
- ・実現可能性：ビジネスとして実現できそうか
- ・共感性：多くの支援者や協力者を巻き込んでいるか
- ・起業家性：起業家としての資質や魅力

*審査委員会の判断で「最優秀賞該当なし」の場合や最優秀賞以外の賞を設定することがあります。

□審査委員：先輩社会起業家、社会起業家の支援を行う方、専門家など、現場の最前線で活躍する方々です（詳細は後日発表）。

□審査結果通知方法：2月13日ファイナルの場で、発表し、表彰を行います。

6 応募期間

7月15日（水）～9月30日（水）23:59 必着

※郵送の場合も9月30日（水）23:59 必着とします。

7 応募方法

所定のホームページ（<http://www.edgeweb.jp>）よりダウンロードしたエントリー用紙に必要事項を記入の上、電子メールまたは郵便で応募期限までに提出してください。事務局への持参またはFAXでの提出はできません。また、郵送いただく際は特定記録や簡易書留など、送付記録が残る方法にてお願いします。

*電子メールの送信に伴うデータの漏洩等のトラブルや郵送事故による不達については責任を負いかねますので、ご了承願います。

*電子メールの送信におけるデータの容量は3MB以内にてお願いします。それ以上の場合は、事前に連絡をお願いします。

*事務局で受信を確認しましたら、ご連絡差し上げますので必ず到着確認をお願いいたします。なお、送信後24時間以上経過しても事務局から受信の連絡がない場合はメール不達

の可能性もあります。くれぐれもご注意ください。

8 受賞プラン・応募プランの取扱

プラン名、申請者（チームの場合はチーム名）、所属（大学名等）、プラン概要をウェブサイト等で公表します。

9 スケジュール

7月15日（水）：募集要項配信開始・エントリー受付開始

9月30日（水）：エントリー締切

9月下旬：第1次審査

11月7日（土）～8日（日）：集合研修（1泊2日 会場：ロッジ舞洲）

11月中旬：第2次審査・第2次審査発表

：第1次ブラッシュアップ期間開始

12月5日（土）：第3次審査（セミファイナル）、審査発表（会場：ECC）

メンタリング期間（第2次ブラッシュアップ期間）開始

1月16日（土）：メンタリング・集合研修（会場：大阪市内）

2月13日（土）：最終審査ファイナルイベント（会場：梅田スカイビル）

10 参加費

エントリー料：無料

※ただし、第1次審査通過者は、集合研修への参加費が必要です。

なお、会場までの交通費など実費は自己負担になります。

●集合研修参加費（期間中の受講料・宿泊費）

一般：18,000円／人

学生：10,000円／人

11 応募に関する注意事項

- ・第1次審査は、書面により審査いたしますので、わかりやすく見やすくご記入ください。
- ・1申請者1プランに限ります。
- ・応募用紙に記入された内容は、当コンペに関連する目的以外で用いることはありません。
- ・応募書類は返却いたしませんので、必ず控え（コピー）をお取りください。
- ・応募ビジネスプランに係る特許等の知的所有権は、応募者の責任で対応してください。
- ・他のコンテストに応募、もしくは受賞したプランも応募可です（ただし、支援の必要性の判断により不採用の場合があります）。

12 問い合わせ先・応募書類提出先

【主催】

特定非営利活動法人 e d g e

e d g e 2016 コンペ担当

〒530-0001 大阪市北区梅田 1-3-16 階 103 号室株式会社レーベル 内

TEL:06-4799-0108 E-mail:jimukyoku@edgeweb.jp

【協賛】

積水ハウス株式会社

株式会社 Salesforce.com

全国労働金庫協会

特定非営利活動法人サービスグラント